

わく なみ い せき つつちよう ず えんしょう ぐらあと はくくつちよう さ

涌波遺跡(土清水塩硝蔵跡)発掘調査

概要

土清水塩硝蔵跡は、江戸時代に火縄銃などに使用されていた黒色火薬を製造していた施設で、辰巳用水の附として国史跡に指定されています。

今年度の発掘調査は史跡整備に伴い実施され、火薬の原料を保管していた建物である硝石御土蔵跡の礎石や周辺に廃棄された瓦などを確認しました。

場所

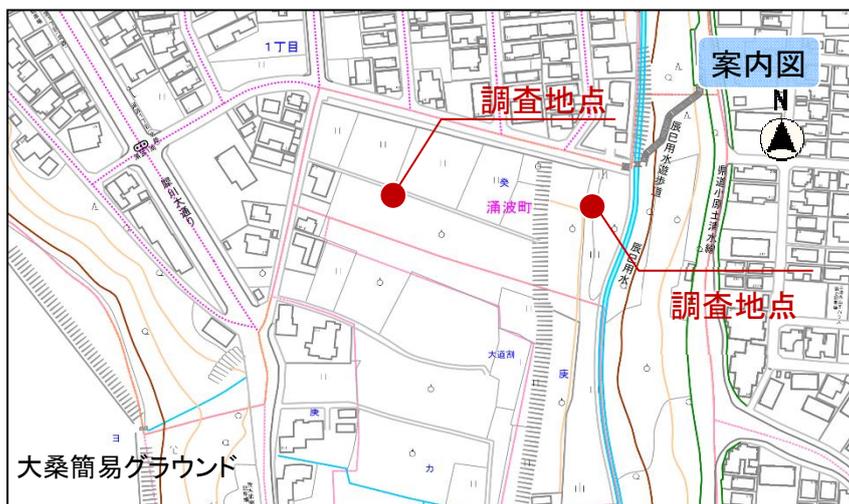
金沢市涌波町地内

調査期間

令和6年7月～令和6年9月

時代

近世



硝石御土蔵跡の礎石



硝石御土蔵周辺で出土した瓦